

日露国際コンファレンス 20世紀ロシア農民史

История российского крестьянства XX века

Русско-японская
международная
конференция

26 ноября 2011 г.
в Токийском
государственном
университете

日時：平成23年11月26日（土） 13:30-18:00

場所：東京大学大学院経済学研究科 学術交流棟（小島ホール）

1F セミナー・ルーム [集合場所は下記を参照]



主催：

東京大学大学院経済学研究科・日本経済
国際共同研究センター（CIRJE）

共催：

早稲田大学総合研究機構 ロシア研究所

問い合わせ先：

一橋大学経済研究所 武田友加研究室

Email: ytakeda@ier.hit-u.ac.jp

開会挨拶（13:30-13:40）

奥田央（東京大学）

第1部（13:40-15:40）

司会：武田友加（一橋大学）

報告：イリーナ・コズノワ（ロシア科学アカデミー・哲学研究所）
「ロシア農村の社会文化的変化：20世紀～21世紀初頭」

報告：広岡直子（東京外国語大学）

「国家・医師・農民：革命の農村保健史前史」

報告：崔在東（慶應義塾大学）

「20世紀初頭ロシア農村社会における村計画」

第2部（15:40-17:50）

司会：奥田央（東京大学）

報告：浅岡善治（福島大学）

「ネップ期のソヴェト農村における出版と社会的活動性：
村アクチーフとしての農村通信員」

報告：ヴィクトル・コンドラシン（ペンザ国立教育大学）

「1930年代初頭のソ連における飢饉の発生メカニズム」

報告：ガリーナ・ドブロノージェンコ（シクティフカール大学・
コミ共和国）

「『クラーク』：イデオロギー的構成体から現実の社会グ
ループへ」

閉会挨拶（17:50-18:00）

鈴木健夫（早稲田大学）